



Be Creative !



学校を創る 2 学期に—校長式辞より

酷暑を引きずったまま、2 学期が始まりました。ある意味、日常よりも忙しい夏休みを送った人が多かったのではないのでしょうか。この夏休み、多様な取り組みが随所で行われました。夏休みの取り組みを振り返り、そこから、2学期の目標として4つの視点を掲げてみたいと思います。

まず、7月 28 日に起きた熊本地震に向けて、生徒会執行部がアンテナ高く敏感に反応し、8月3日の出校日には募金活動が行われました。今もなお、その復興の途上にある熊本。加えて、千葉や北陸にも地球温暖化に伴うと思われる災害が起きました。こうした社会的課題にいち早く反応し、行動を開始できる力をもった学校でありたい、これが2学期の目標の1点目です。



二つ目に、フィリピン・台湾・カンボジアをはじめとするアジア諸国のの人たちと豊かな交流を持つことができました。WYM においても優秀な成績を修めました。他国の人と豊かにつながり、グローバルな視点を持つこと、そして、交流を通して、世界の人たちとチームとなり、力を合わせる

能力を持った学校でありたい、これが2点目です。



三つめは、8 月29日、美浜町の花火大会にて3年E組が中心になっ



て企画をしたアイスプラッシュの取り組みをふり返ります。サイエンスとスポーツを融合させ、子どもたちには楽しい遊びとして、そして大人の視点から言えば、地域貢献・地域交流の場を提供しました。机上の学びに終始することなく、多様な学びが実践・展開される学校に成長をしていきたい、そう思わせてくれる取り組みでした。



2学期の3つ目の目標に据えたいと思います。

さあ、最後、四つ目です。この夏、2回の公開見学会を行いました。昨年に比して、参加者は100名以上



増えました。バンテリンドームにて私学展も行いました。ここでは230件の個別での相談を受け、これも例年の2倍以上の相談件数でした。この双方の取り組みは、全校生徒の皆さんの協力がなければできませんでした。中学生の皆さんをもてなし、なおかつ、丁寧に彼らの問いかけに耳を傾け、自分たちの体験を話すその姿は、中学生やその保護者によき印象をもたらすとともに、未来への大きな期待を与えました。多くの生徒の皆さんが、本校の教育の語り手となり、大活躍をしました。その皆さんの姿を見て、一人一人の生徒が付属高校生としてプライドを持って、様々な活動に取り組める学校にぜひともしていきたいと思いました。これが四つ目の目標です。

最後にもう一度、四つの目標を繰り返します。



- *社会的課題にいち早く反応し、行動を開始できる力をもった学校
- *諸外国の人と豊かにつながり、チームとなり、力を合わせる能力を持った学校
- *多様な学びが学内に存在し、社会を巻き込み、実践・展開できる学校
- *一人一人の生徒が付属高校生としてプライドを持ち、輝くことのできる学校

さあ、2学期が始まります。皆さんの知恵と努力と工夫、そして実践力に大いに期待しています。

夏休みの成果 頑張りました！

陸上競技部	令和8年度高等学校新人陸上競技大会知多支部予選会 男子総合3位(トラック2位) 県大会10人進出 女子総合優勝(トラックの部優勝 フィールドの部2位)県大会10人進出
吹奏楽部	令和8年度全日本吹奏楽コンクール愛知県大会 金賞 令和8年度中部日本吹奏楽コンクール愛知県大会 金賞 10月初旬に行われる本大会に出場が決定しました。
水泳部	令和8年度尾張・知多支部合同水泳競技大会 男子総合1位 女子総合2位
演劇部	令和8年度中部日本高等学校演劇大会知多地区大会 優良賞 創作脚本賞 音響賞
World Youth Meeting 	2年生グローバル英語コースチーム A The Grand Prize 2年生グローバル英語コースチーム B The Platinum Prize フィリピンスタディツアーチーム A The Platinum Prize フィリピンスタディツアーチーム B The Gold Prize GFSⅢカンボジアチーム The Gold Prize

*和太鼓部 全国総文祭秋田大会に出場するとともに東日本大震災被災地支援演奏活動を行う

*国際協力部 アートフェスタにて研究発表を行う(高文連ボランティア専門部県大会優秀校)